

## 市制改正法律案件外三特別委員會議事速記錄第二號

明治四十四年三月二十日(月曜日)午前十時九分開會

○委員長(男爵波多野敬直君) 是ヨリ開會イタシマス

○男爵石黒忠惠君

昨日御質問ハ略終リマシテゴザイマスガ、チヨット茲ニ一ツ疑義

ガゴザイマスルテ聞イテ置キタウゴザイマスルガ、第九條ノ明文ニ依リマスルト云フト「帝國

臣民ニシテ獨立ノ生計ヲ營ム年齢二十五年以上ノ男子二年以來市ノ住民ト爲リ其

ノ市ノ負擔ヲ分任シ且其ノ市内ニ於テ直接國稅ヲ納ムルトキハ其ノ市公民トス」斯ウイ

タシマスルト市ノ負擔ヲ分任イタサケレバ公民ノ資格が無カラウト存ジマスルガ、既ニ此

内務省カラ御分配ニナリマシタル書類ノ中ニモ町村稅ヲ賦課セザル町村、或ハ自分ノ

町村ノ積金トカ或ハ貯蓄金トカ云フヤウナモノテ、斯ウ云フモノヲ銘々カラ出シマセヌデ

賦課ニ堪ヘル村ガゴザイマスルシ、是カラモサウ云フモノハ段々努メテ出來テ行クヤウニシ

タイ考ヘナノデスガ、シテ見ルト其村民ハ皆公民權ハ無クナルデセウカ

○政府委員(床次竹二郎君) ソレハ同シ九條ノ一番末項ニゴザイマスガ、其時分ニ

ハ國稅ダケデシイコトニシテゴザイマス

○男爵石黒忠惠君 市稅ヲ賦課セザル市ニ於テモ、市デ申セバ市、町村デ申セバ町

村、市公民ノ要件中、市ノ負擔ニ關スル規定ヲ適用スル、斯ウナリマスルト殘ラズ選舉

權ヲ有ツ者ニナリマスカ

○政府委員(床次竹二郎君) イヤ、其外ニ矢張リ要件ダケハ無ケレイケマセヌ、市

稅ノコトダケハ無クテモ宜シウゴザイマスガ、其外ノ要件ハ無ケレバナリマセヌ

○男爵石黒忠惠君 納稅ダケハ要件が無クテモ宜イガ、アトノ要件が無ケレバイケマセ

ヌカ

○政府委員(床次竹二郎君) 無ケレバイケマセヌ

○男爵石黒忠惠君 分リマシタ、モウ一つ伺ヒマスガ、姓名ヲ自書スルコトヲ得ザレハ

選舉權ヲ失フト云フ條項デゴザイマシタガ、アノトキニ段々考ヘマスルノニ、盲人が點字デ

書イテモ、是ハ點字ハ公文ニ用ヰナイモノダカラ、點字デ自分が姓名ヲ書イテモ、ソレハ

效力ノ無イモノト云フコトデ、サウアラウカトモ了解イタシマシタガ、歸化人が横文字デ姓

名ヲ書キマシタナラバ、ドウ云フコトニナリマスカ、横文字モ公文ニ用ヰラレテ居ラヌモノノ

ヤウニ存ジマスガ……

○政府委員(床次竹二郎君) 左様デゴザイマス

○男爵石黒忠惠君 橫文字デ書イテモイカヌ、サウイタシマスルト日本字ヲ書クコトノ

出來マセヌ歸化人ハ幾ラ財產ガアツテモ選舉權ハ無イト云フ、斯ウ云フコトニナリマスル

カ  
○男爵石黒忠惠君 サウイタシマスルト、此條項ニ依ツテカラニ最多額ノ納稅者ニナリ

カ

○政府委員(床次竹二郎君) 左様デゴザイマス、尤モ其歸化人が其市ナリ町村ナリ

ニ於テ最多額ノ納稅者デゴザイマス際ニハ、代入ヲ以テ選舉イタシテモ宜シイコトニナッテ

居リマス、其場合ノ外ハイケマセヌ

○男爵石黒忠惠君 サウイタシマスルト、此條項ニ依ツテカラニ最多額ノ納稅者ニナリ

マシテ、日本人デ名ヲ書ケマセヌ者デハ代書ヲ許サレテ居リマスル者ト同シ資格ノ者ナラ

バ宣シイ、斯ウ云フ譯ニナリマスカ

○政府委員(床次竹二郎君) 左様デゴザイマス

○男爵高木兼寛君 私ノ伺ヒタインハ、唯今石黒男ノ御質問ニ對シテノ御答辯ニ依ツ

テ見マスト、日本國民ト云フモノハコレハノ文字ヲ用ヰテ姓名ヲ書セナケレバナラヌト

云フ法律デモアルカノ如ク聞エマスガ、ドウ云フ譯テ日本人ガ日本字デ書カナケレバ選舉

ノ場合ニ於テ選舉權ヲ有セヌモノグト云フ規定ヲシテアリマスルカ

○政府委員(床次竹二郎君) ソレハ何モ規定ハゴザイマセヌケレドモ、是ハモウ書イテ

税ノ資格ガ有シテモ選舉權ガ無イト云フ答辯デゴザイマスガ、ザウデハナイ選舉權ハアツテ

無クテモ明カデアラウト云フ考ヘデゴザイマス

○男爵園田安賢君 今、地方局長ノ御答辯ニハ日本文字ヲ書クコトノ出來ヌ者ハ納

稅ノ資格ガ有シテモ選舉權ガ無イト云フ答辯デゴザイマスガ、ザウデハナイ選舉權ハアツテ

モ選舉スルコトハ出來ヌノデセウ

○政府委員(床次竹二郎君) 全ク其通リデアリマス、少シ間違デゴザイマシタ

○男爵高木兼寛君 ソレデ宜イト云フヤウナ御答辯デゴザイマスケレドモ、選舉ハドウ

シテモ日本文字ナラ日本文字ト云フモノヲ以テ姓名ヲ記スベシト云コトガアレバ免モ角

デアリマスガ、サウデナイ以上ハ、ドウモ自分等ニ於テハ十分ニ了解ニ苦ムデスナ、斯ウ云

云フコトニナラナケレバ穩當ヲ缺クト云フコトニナリハ致シマセヌカ

○政府委員(一木喜徳郎君) 是ハ獨リ市制町村制ノミニ限ツタ問題デハナカラウト

思ヒマス、一體、公文ハ何ヲ以テ書スルカト云フコトハ明文上、規定シタモノハゴザイマ

セヌケレドモ、何レノ國ニ於キマシテモ其國ニ於テ一般ニ通用スル所ノ詞ヲ以テ書スルコ

トハ是ハ當然ノコトデアラウ、例ヘバ居書ノ如キ歐文ヲ以テ居ラスルト受理スルカト云フ

ト、決シテ受理シナシ、日本ニ於テ通スル文字ト云フモノハ總テノ公文ニ用ヰラレテ居ル、

之ヲ選舉ノコトノミニ限ツテ特ニ規定スル必要ハ無イト思ヒマス

○伯爵萬里小路通房君 チヨット質問デスガ、百七十九條ノ議員ノ任期デアリマスガ、

市會議員、區會議員、皆茲ニ現ハレテ居リマスル、市參事會員ノ任期ト云フモノハ即

チ今度ノ法令ガ施行ニナリマスレバ、モウ議員ノ資格ト云フモノガ消滅スルカラシテ此百

七十九條ニ依ツテ自然ノ結果改選スルト云フ譯ニナルノデアリマスガ、市參事會員ノ任

期ニ付イテハ分リマセヌガ……

○政府委員(床次竹二郎君) 是マデノ市參事會員ハ本法ガ施行ニナリマスレバ施行

ト同時ニ廢止ニナリマシテ、サウシテ別ノ市參事會が出來ル譯ニナリマスルカラ、更ニ選

舉ヲ致サヌケレバナリマセヌ

○伯爵萬里小路通房君 サウスルト今ノ御話ニアリマスト、市會議員、區會議員モ皆

同シ譯アリマスガ、是ニ唯市參事會員ト云フコトガ書イテアリマセヌカラ、サウ云フ質問が起ルヤウニ考ヘテ私ハ伺ッタ、別ニ書カイデモソレハ分ルコトデセウカ

○政府委員(床次竹二郎君) フレハ組織が今度スカリ改マリマシタノテ、何モ書キマセヌケレバ自然ニ改メナケレバナラ又譯ニナリマス、市會議員ノ方ハ一向從前ト異リマセヌノデゴザイマス、クハ任期ダケが改マルコトニナリマス、フレデ特ニ規定ヲ致シマシタ

○男爵高木兼寛君 唯今ノ質問ニナリマシタ事柄デ御尋ネシタノテスガ、先日ノ御話デハ、十月ノ一日頃ニナッタラハ本法ヲ施行スルコトが出來ル運ビニ至ルグラウト云フ御話アリマシタ、付イテハ其前ニ選舉シタル者、假ニ例ヘベ東京市ナラ東京市デ此六月ナリ七月ニ改選ヲ致ス、サウスルト從來ノ組織ニ依ツテ市參事會ト云フモノハ矢張リ成立ツテ居ルノデアル、ソコテ十月一日ニナッタトキニハ、七月ナラ七月出來マシタモノヲ更ニヤリ替ヘマスノデアリマスカ、ドウ云フ順序ニナリマス、市參事會ナルモノハ市會議員デナクテモ出來ルモノモアルヤウニ記憶シテ居リマスガ、サウスルト其時ニハドンナコトニ變ツテ行クノデアリマスカ、不案内デアリマスカラ伺ヒマス

○政府委員(床次竹二郎君) 此六月ニ改選ニナリマシテモ、十月ニ更ニ選舉イタサヌケレバ市參事會ノ方ハナリマセヌ

○男爵高木兼寛君 今一ツ伺ヒマスガ、先日施行期日ノ事ニ付イテ御尋ネフ致シタ所ガ、此法ノ施行ニ關スル勅令等ヲ整備スル上ニ於テ一二三箇月ノ時日ヲ要スルカラ、十月ニ至ラナケレバ施行スルノ運ビニ至リ難カラウト云フヤウニ御話ガアリマシタ、今一ツハ會計年度ト云フコトガアッタヤウデスガ、本員ガ想像スル所ニ依リマスルト、此法ヲ新ニ施イタカラト云ウテ、是が施行ニ關スル勅令等ノ整備が左ホドムカシキモノデアルヤウニモ思ヒマセヌ、既ニ在ル所ノモノヲ幾分修正スレバ、用ヲ充タスニ足リルヤウナコトニナルテハ無イガ、ソレガ一箇月ニ箇月ナケレバ出來ヌト云フナラバ、更ニ何カ新シイ法令デモ出來テ、餘ホド面倒ナコトニ成行クノデアリマセウカ、今マデノモノヲ修正シタマケノコトデ、之ニ關スル勅令等ハ單ニ改メタマケデ出來サウナモノアリマスガ、ソレが出來ヌト云フ風ニナルカノヤウニ聞エマスガ、二三箇月カ、ラナケレバ出來ナイト云フ理由ハ那邊ニアルカト云フコトヲ御尋ネシタイ

○政府委員(床次竹二郎君) 御答ヘテ致シマスルガ、此法令ヲ施行イタシマスルノニ付イテノ勅令ハ數ガナカヽ多ウゴザイマス、ソレデ是マデアリマスル勅令デモ、自然今度ノ改正ノ結果、段々改メナケレバナリマセヌシ、又ソレト共ニ訓令等マテモ從ツテ改メナケレバナリマセヌシ、序デニ是マデモ改正イタシタイト思ツテ居リマシタコトモ併セテ改正ヲシタイト云フ考ヘモ有ツテ居リマス、ソレ故ニ餘ホド急キマセヌケレバ、ドウモ間ニ合フマイカト云フ考ヘデアリマス、數ガ何分多イモノデスカラ……

○男爵高木兼寛君 唯今ノ間ニ合フマイカト思フト云フ御話ハ、十月一日ト云フ意味アリマスカ

○政府委員(一木喜徳郎君) 十月一日マデニハ間ニ合ハセルコトが出來ヤウト思ヒマス、實ハ主任者ノ方ノ十分ナ希望申シマスルト、半年間テモ少シ仕事が困難デアラウト云フ虞レヲ懷イテ居リマス、併ナガラ既ニ改正ニナリマシタ以上ハ、成ルベク早ク施行シタイ、十月一日クラ井マテニ是非、間ニ合ハセタイト云フ考ヘヲ有ツテ居リマス

○男爵高木兼寛君 マダ不案内デスカラ御尋ネ致スノデスガ、是が施行ニ付イテハ勅令等ハナカヽ澤山アルト云フ御話アリマシタガ、ドノクラ井勅令ト云フモノガ市町村制ヲ布クニ付イテ今日マテ出ア居ルモノアリマセウカ、又訓令ト云フ如キモノモ、ドノクラ井御發シナツテ、今日ノ市町村制ト云フモノガ行ハレテ居ルノデアリマセウカ、澤山アルト云フバカリデハ、ドウモ我ニハ分リマセヌカラ……

○政府委員(湯浅倉平君) 唯今、現行ノ市制町村制ニ基イテ出テ居リマスル勅令、省令、訓令ト云フヤウナモノ、數ハ、唯今記憶イタシテ居リマセヌノデゴザイマスルガ、大分澤山ノ數ニナツテ居リマスルシ、ソレカラ現行ニマダ規定ノアリマセヌモノデ、今回ノ改正ニ伴ウテ勅令等ヲ出サナケレバナラヌモノガアリマス、其例ヲ申上ゲマスルト、市制ノ百七十一條ニ規定シテ居リマスル事柄ノ如キ、市吏員ノ服務紀律ニ關スルコト、賠償責任ニ關スルコト、身元保證及事務引繼ニ關スルコト、又現在ノ訓令ニ致シマシテモ、市ナリ町村ノ豫算式ニ關シマスル訓令ノ如キハ、多年是ガ改正ノ必要ヲ認メテ居リマス、が種々ノ事情カラ今日マテ其運ビニ至リマセヌノデゴザイマシタガ、今回ノ改正ニ伴ヒマシテ豫算ノ調製時期等モ全部改正ヲ致ス必要ガアリマセヌ、ソレカラ現在、市ナリ町村ナリノ金庫事務ニ關シマスル規定ト云フモノモ現在ハアリマセヌ、是モ此法律ノ改正ノ結果ト致シマシテ制定ヲ致シマスル必要ガアリマス、又今回ノ改正ニ依リマスレバ、市ノ方デハ從前アリマセヌ市ト市トノ組合、若クハ市ト町村トノ組合ニ關シマスル規定ナドモ、今回初メテ設ケマシタモノアリマスカラ、之ニ伴ヒマシテモ新ニ勅令、省令等ヲ發シマスル必要ガアリマス、ソレカラ市内ノ一部ノ事務ニ關シマシテハ、現行ノ市制町村制ニ於キマシテハ僅ニ二箇條バカリノ規定アリマス、今回ノ規定ハ大分綿密ニナリマシタ所デ、勅令ヲ以テ補充ヲ致シマセンケレバナリマセヌ廉が起リマシタ、併シ此必要ハ法律改正ノ結果ト申シマスルヨリモ、現在ノニ規定ガアリマセヌ爲ニ非常ニ不備ヲ感ジテ居リマスルノデ、此點ハ今回ノ改正ヲ機トシテ制定スル必要ヲ感シマスル次第アリマス、唯今各條ニ瓦リマシテ逐一拾ヒ上ゲテ申上ゲルコトハ致シ兼ネマスガ、隨分現在ニモ澤山アリマシシ、其上ニ今申上ゲマシタヤウニ新ニ制定イタシマスモノモ段々アリマスノテ、是ガ手續ヲ經マシテ發布ニナリマスマデニハ如何ニ致シマシテモ大分ナ日數ヲ要スルコトト考ヘマス、現在ノモノダケハ取調べテ申上ゲマス、現在出テ居リマスモノヲ申上ゲマスト、市町村行政ニ關シ主務大臣認可ノ職權府縣知事ニ委任シテアリマス、是等モ今回ノ改正ニ伴ヒマシテ、少ナクトモ一部ノ改正ヲ要スルノデゴザイマス、先刻申シマシタ市町村歳入出豫算表式、是ガ内務省令出テ居リマス、是モ改正ヲ要シマス、ソレカラ市制町村制ニ直接税、間接税ノ類別ト云フコトガ、大藏省ノ訓令出テ居リマス、是モ大シタ改正ノ必要ハ無カラウト思ヒマス、行政又ハ司法區域ニ關スル市ノ所屬ノ件ト云フノガ勅令出テ居リマス、是モ多少ノ改正ヲ要シマス、東京市、京都市、大阪市ノ區域ニ關シマスコトが勅令出テ居リマス、是モ第六條テ勅令デ以テ規定イタスコトニナツテ居リマスカラ、現在ノ勅令ノ内容ノ一部ハ今度ノ法律ノ方ニ這入ツテ居リマスカラ、其殘部ニ付キマシテ勅令ヲ出ス必要ガアリマス、其次ニハ是モ同シク勅令アリマスガ、東京市、京都市、大阪市ヲ除ク人口二十万以上ノ市ノ區ニ關スル件、是ハ改正案ノ八十二條ニ規定シテアリマス、現行ノ勅令ノ一部ハ改正案ニアリマスガ、尙未殘部ニ付キ

マシテ現行ノ勅令ヲ改メテ、且ツ變更スル必要ガアリマス、ソレカラ現在市町村名及市役所町村役場ノ位置變更ニ關スル件、此一部ハ現行ノ中ニ規定シテアリマスカラ、之ニ對シテハ大シタ規定ハ要シマセヌ積リデアリマス、ソレカラ内務省令デ市町村ノ廢置分合ノ際取扱ニ關スル件、是モ一部ハ今度ノ改正案ノ方ニ這入シテ居リマスカラ、大シタ手數ハカヽラナイト思ヒマス、ソレカラ太政官達デ各地ニ唱フル「字」ハ濫ニ改正變更ナカラシムルト云フノガアリマス、是ヘ別ニ改メテ改正ノ必要ハ無イカモ知レマセヌ、市町村内字名改稱ニ關スルト云フノガ訓令デ出テ居リマス、尙ホ内務省ノ訓令デ市町村ニ於テ維持スル公園地内使用料等ノ件、ソレカラ市町村行政監督事務要領ト云フノガ訓令テ出テ居リマス、市町村巡視規定概則、町村會議員選舉罰則ニ付イテハ本則デ今度規定ニナツテ居リマス、マダ澤山ゴザイマスカラ表題ダケ申上ゲマス、太政官布告デ出テ居ル市町村ノ土地ニ賦課スル區町村費ノ制限、區町村費水利土功會評決、土木費滯納者處分ノ件、是ハ北海道ノ關係デゴザイマス、ソレカラ水力學事ニ關スル件、ソレカラ郵便取扱、市ニ於テ郵便受拂ヲ爲サムトスル場合、市町村ニ於テ民勢調査ヲ爲ス際、申告ヲ拒ミタル者ニ關スル件、其外ニマダ多少ノ規定ヲ要スルコトニナルダラウト思ヒマス、大體右様ノ通リデアリマス

○男爵高木兼寛君 サウ致シマスト此法が確定シタル曉ニ至シテ初メテソレ等ノ調査ヲ法案ガ確定シテ置ク譯ニハイカヌモノダト解釋スレバ宜シイノテスネ

○政府委員（湯淺倉平君） 御答ヘ致シマスガ、一ト通り斯ウ云フ廉ニ付イテ、斯ウ云フ規定ヲ致サウト云フ積リデ致シテ居ルモノハ多々アリマスルガ、議會ノ經過ニ依リマシテ箇條箇條ニ付キマシテ、修正ガアリマスレバ、自ラ施行命令等モ之ニ伴ヒマシテ變更ヲ加ヘナケレバナラヌコトニナリマスルノデ、唯内務省ノ内輪デ斯ウ云フコトハ規定シナケリヤナルマイト云フ草案ヲ拵テヘテ居ルモノハアリマスケレドモ、順序ヲ踏ミマシテ規則ト致シマスニハ、是カラ尙ホ精査ヲ要スル次第アリマス

○子爵堤功長君 先刻、萬里小路伯爵カラ御尋ねナツカトコトデ、少々私ハ同ヒヒタノイデスガ、百七十九條デスト、市會議員、區會議員ハ最近ノ改選期ニ於テ其職ヲ失フト云フコトニナツテ居リマス、是ハ市會議員ト云フモノハ、今政府委員ノ御答辯ニ依レバ、此法律ガ施行ニナレバ總テ其職ハ無クナツチ仕舞フト伺ヒマシタガ、無クナルト云フノハ權限ガ變ッテ議決機關トナツカカラ其職ヲ失フト云フ意味デアリマスカ、チヨット例ヘテ言ヘバ、七月一日が市參事會員ノ半數改選、ソコテ半數改選ヲシマシテモ、十月ニ現行法ガ施行ニナレバ、參事會員ノ權限ハ無クナルモノアリマスカ

○政府委員（一木喜徳郎君） 既ニ御尋ねナリマスノデ、ソレハ先刻地方局長カラ御答ヘテ致シマシタ通り、從來ハ市參事會ハ吏員ノ中ニ這入シテ居リマシタ、其吏員ガ今度無クナリマシタ、從ツテ現在ノ法律施行ノ際ニ於ケル市參事會員ハ總テ資格ガ消滅スルコトニナリマシタ、其後ノ市參事會員ハ新法ニ依テ議員ト同ジヤウナ資格ヲ有ツタモノニナリマス、新ニ選バナケレバナラヌ

○子爵万里小路通房君 モウ一ツ……全ク私ノ案ノ見様ガ粗漏ナノカ知レマセヌ、最

モ粗漏ダト思ヒマスガ、五章ノ給料及給與ト云フ百五條ニ、市長有給市參與ト云フコトガ出テ居リマスガ、市參與ノ給與ノコトハ法案ニ無イヤウデアリマス、デ市參與ト云フモノハ前三相當ノ報酬ヲ給スルト云フコトガアリマスカ、報酬ト云フノアツテ給料デハナイノデスカ、ソコヲチヨット伺ヒタイ、或ハドコカニ其事ガ有ルノデアリマスカ

○政府委員（湯淺倉平君） 名譽職ノ市參與ノ方ニハ百四條デ相當ノ報酬ヲ給スルト云フコトニナツテ居リマス、ソレカラ有給市參與ノ方ハ其次ノ條デ給料額ヲ市會ノ議決ヲ以テ定メルト云フコトニナツテ居リマス

○伯爵萬里小路通房君 能ク分リマシタ、百五條ト云フモノハ有給ト云フコトノ決マクタ條デナクシテ、其事ニ付イテ方法ナリ、又額ヲ市會ノ議決ニ依テ決メルト云フ條ガアルヤウニ私ハ思フ、其者ノ給料ガ報酬カ有給カト云フコトハ此條デ……杓子定木ノヤウニアリマスケレドモ……此條デソレヲ見テ行ケト云フノデアリマスカ

○政府委員（湯淺倉平君） 御答ヘ致シマスルガ、市參與ハ名譽職ヲ原則ト致シマスニ、又有給吏員ト致スコトガ出來ルト云フコトヲ七十四條ノ方デ規定シテ居リマス、有査準備ヲシテ置ク譯ニハイカヌモノダト解釋スレバ宜シイノテスネ

○男爵高木兼寛君 サウ致シマスト此法が確定シタル曉ニ至シテ初メテソレ等ノ調査ヲ法案ガ確定シテ置ク譯ニハイカヌモノダト解釋スレバ宜シイノテスネ

○政府委員（湯淺倉平君） 御答ヘ致シマスガ、一ト通り斯ウ云フ廉ニ付イテ、斯ウ云フ規定ヲ致サウト云フ積リデ致シテ居ルモノハ多々アリマスルガ、議會ノ經過ニ依リマシテ箇條箇條ニ付キマシテ、修正ガアリマスレバ、自ラ施行命令等モ之ニ伴ヒマシテ變更ヲ加ヘナケレバナラヌコトニナリマスルノデ、唯内務省ノ内輪デ斯ウ云フコトハ規定シナケリヤナルマイト云フ草案ヲ拵テヘテ居ルモノハアリマスケレドモ、順序ヲ踏ミマシテ規則ト致シマスニハ、是カラ尙ホ精査ヲ要スル次第アリマス

○石渡敏一君 別段意見ハアリマセヌ、原案賛成デゴザイマス

○男爵石黒忠惠君 本員ハ少々意見ハゴザイマスケレドモ、併ナカラ此會期切迫アリテ致シマシテ是ヨリ討議ニ移リマス、市制ノ方ヨリ始メマス

○男爵周布公平君 本員モ多少意見ハ有ルノデアリマスケレドモ、併ナカラ此會期切迫アリテ希朢ヲ述ベテ置キタイノデアリマス、政府委員ノ御答辯デハドウカ十月頃ニハ間ニ合フヤウニ行クダラウ、シタイト思ッテ居ルト云フ御詰デアリマスガ、是ハ即チ唯今ノ説モアリマシタル通り、一箇月遅レバ、ソレダケ害ガ有ルト云フ所カラ、畢竟スルノニ本案ヲ會期ノ切迫ニ拘ラズ議スト云フコトニナツタヤウナ次第デアラウト考ヘマスカラ、ドウゾ十月一日頃ニ屹度出來マス、屹度施行スルト云フ方針ヲ以テ、御調査ニナリ、目的ヲ果サレムコトヲ希望イタス次第アリマス

○男爵高木兼寛君 本員モ多少意見ハ有ルノデアリマスケレドモ、唯今石黒男ノ言ハレタ通りノ事情デ、已ムヲ得ズ此儘テ賛成ヲ致スノデアリマス、本員ハ唯施行期日ニ付イテ希朢ヲ述ベテ置キタイノデアリマス、政府委員ノ御答辯デハドウカ十月頃ニハ間ニ合フヤウニ行クダラウ、シタイト思ッテ居ルト云フ御詰デアリマスガ、是ハ即チ唯今ノ説モアリマシタル通り、一箇月遅レバ、ソレダケ害ガ有ルト云フ所カラ、畢竟スルノニ本案ヲ會期ノ切迫ニ拘ラズ議スト云フコトニナツタヤウナ次第デアラウト考ヘマスカラ、ドウゾ十月一日頃ニ屹度出來マス、屹度施行スルト云フ方針ヲ以テ、御調査ニナリ、目的ヲ果サレムコトヲ希望イタス次第アリマス

○男爵周布公平君 本員モ市制改正法案ニ大體賛成デアリマス、又多少、條項ニ付キマシテハ意見モ有ツテ居リマスルガ、是ハ大體ニ今回兩院ヲ通過スルコトヲ希望スル所カラ考ヘマスルト云フト、其條項ニ對スル意見ハ比較的重大ナルモノアリマセヌ、贊成イタシマスルノハ會期切迫ノ今日、之ヲ十分ニ研究スル必要ガ無イカラ賛成スルト云フ意味デハナクシテ、此市制改正案ハ既ニ數年間、當局者ニ於キマシテモ其必要ヲ感シ、又貴族院ニ於アモ其必要ヲ感シテ、都制法案ト云フモノヲ提出ニナリ、又衆議院

説明ニ相成リマシテ、又参考ニ回付サレマシタ今回ノ改正ニ必要ナル條項、又現在ノ市制ト對照比較シテアリマス所ノ表等ヲ十分ニ比較審査イタシテ見マスルト、今回ノ改正案ハ餘ホド現行法ヨリハ改良シタモノト認メザルヲ得ヌノアリマス、唯東京市ノ如キハ、殆ド二百万ニ近ギ人口ニ達セムトル大都會デアツテ、之ヲ他ノ市制ノ下ニ一律ニ統治スルト云フコトハ、是ハ稍不十分アルト云フコトハ確ニ定論ノコトト考ヘラマスガ、是モ今日直ニソシナラ新案ヲ提出シタ所ガ、數年來ノ經驗ニ依リマスルト、兩院一致ヲ見ルコトハ出來マセヌ、付キマシテハ矢張リ此改正案ハ市制ノ下ニ於テ成ルベク市ノ行政ノ改善ト云フコトヲ圖フテ行クヨリ他ニ仕方ハアルマイト考ヘルノアリマス、ソコデ參事會員ヲ全ク從來ノ執行機關ヲ罷能メテ議決機關トシ、又諮詢ノ機關トシト云フコトガ、是ハ大ナル改正デアルト考ヘマス、ソコデ將來、此市ノ事業ヲ決行イタシテ參リマスル上ニ、適當ナル市長ヲ得マシタナラバ、餘ホド事務ノ改良ヲ致シテ參ルコトガ出來ヤ爵ヨリ此施行期日ヲ成ルベク速ニ即チ十月一日ヲ遲レザヤウニ之ヲ施行シテ然ルベシウト考ヘルノアリマス、各條項ニ付キマシテ餘ホド改良ノ點が多々アルト認メマスル故ニ、私ハ些少ノ意見ハ有ツテ居リマスルガ、是ハ比較的重要ナラザルモノニアリマスカラ、其意見ヲ表スル煩雜フ省キマシテ、全部此案ニ同意ヲ表スルモノニアリマス、序ニ高木男爵考ヘルノアリマス、各條項ニ付キマシテ餘ホド改良ノ點が多々アルト認メマスル故ニ、ト云フ御希望ガアリマシタガ、私モ其點ニ付キマシテハ全ク同意デアリマス、附加ヘテ希望ヲ述ベマスルノハ、成ルベク此法律ハ早ク公布ニナリマシテ、之ニ關聯スル所ノ勅令、省令、又當局大臣ノ訓令ノ如キモノモ成ルベク速ニ發表セラマシテ、施行ノ期日ト、ソレ等ノ法律、勅令、訓令等ヲ地方當局ノ者ガ十分研究致シマスルノ時間ノ成ルベク多クアリマスルヤウニ相成ラムコトヲ偏ニ希望イタシマス、今回ノ改正ハ大改正デアリマスルカラ、之ヲ施行スル所ノ地方ノ當局者即チ府縣知事、郡長、市町村長、其他又選舉人被選舉人等ニ於キマシテモ、餘ホド是ハ研究致シマセスト云フト容易ニ了解イタシマセス所ガ多々アルト考ヘマス、故ニ即チ公布ノ期日ト施行ノ期トノ間ヲ成ルベク長ク置カレムコトヲ希望スルノアリマス、大體贊成ノ意見ヲ述ベマス

○總積八束君 決議ニナリマスニ付イテ時間切迫デゴザイマスカラ、唯一言贊成ノ意ヲ述ベテ置キマスガ、素ヨリ議決ニ條件ハ附ケマセヌガ、私ガ之ヲ贊成スルコトニ付イテ一言述ベテ置クコトガ或ハ行懸リ上、適當デアラウカト思ヒマス、從來自治ノ事ニ付キシテ居リマセス、此度市制町村制等ノ改正が出來マシタニ付イテハ、ソレ等ノ關係ニ於キマシテ如何ナル態度ヲ以テ之ヲ迎ヘルカト云フコトハ能ク明白ニシテ茲ニ贊成ノ意ヲ表シテ置キタイト思ヒマス、今日ノ此政府提出ノ兩案ハ誠ニ今日ノ現行法ニ比ブレハ進歩シテ居ツテ、私モ兩手ヲ擧ゲテ迎ヘルノアリマスガ、併シ之ヲ迎ヘル意味ハ東京市ノ如キ大都會、宮城ノ在ル所、政府ノ在ル所、中央權力ノ集マル所ニ於テモ特別制

度ハ要ラナイ、是澤山ダト云フ意味デ特別制度ノ必要ヲ否認スル意味ニ於テ之ヲ贊成スルノデハアリマセヌ、或ハ誤解シテ一般ノ市制町村制ト特別制度トハ兩立セザルモノ、如クニ思ッテヲ提出シ之ヲ通過スレバ既ニ其問題ハ消エ失セタモノノ如ク考ヘル者萬々一アリマシタナラバ、ソレハ私ドモ贊成スル理由ト大ニ異ナシテ居リマスカラ、其所ガ能ク御了承ニナシテ、政府ニ於カレマシテモ、又議員諸君ニ於カレマシテモ、能ク其意ヲ諒セラレムコトヲ希望スルノデアリマス、ソレカラモウ一ツ、タゞタ一言テアゴザイマスガ、附舉ヲ行ハセテモ適當ニ機關ヲ利用スルコトガ出來ヌト云フコト、且一ツニハ政府ニ向テ何ニモ攻撃スルノデハアリマセヌケレドモ、政府ノ監督モ矢張リ十分ニ思フ如クイカヌ、斯ウ兩方ニ責ガアルダラウト思フ、自治ノ人民タル我ミガ自治ヲ十分ニ舉ゲ得ナイト云フモ誠ニ耻デアリマスケレドモ、政府ノ監督其宜シキヲ得ナイコトモ無イデハナカラウト思フ、ソレ故ニ前會ニモ私が此案ニ付イテ一二度質問シマシタコトハ總テ監督如何ノコトデゴザイマス、隨分聞キマス所ニ依レバ地方ノ自治團體ニ於テハ或ハ吏員ガ……郡長トカ町村長トカ收入役トカ云フヤウナ者ガ種々不正ナ事ナドヲ動ク者が段々多イト云フコトモ聞イテ居リマス、ドウカ是等ノ事ニ限ラズ政府が十分ニ監督ヲナサレマシテ、サウシテスケレドモ、町村長ナド、云フモノハ誠ニ僅ナ給料デ働くテ居ルノデ、斯ンナヤウナ十四五圓クラ井ノ給料デ働くテ居ルヤウナ有様デアリマスカラ、自然、金錢上ナドニモ間違ノアルコトハ已ムヲ得ヌコトカト思ヒマス、ドウ云フモノカ私モ地方財政ノコトナラバ承知イヤシマセヌカラ、決シテ愁イナコトヲ申ス譯デハアリマセヌガ、ドウカシテ地方經濟ノ許ス限り當リ前ノ給料デモ與ヘテ、ドウカサウ云フコトノ無イヤウニスル方針ヲ取ラレタラ宜カラウト思ヒマス、甚ダ時間ヲ潰シテ恐入リマスガ、右様ナ意味デ私ハ贊成ヲ致スノデアリマス、贊成ヲスルト云フコトニ於テハ變リハアリマセヌガ、其意ヲ明カニシテ置キマス

○男爵園田安賢君 私モ贊成ノ意見ヲ述ベマシテ内務大臣ニ御願ヒシテ置キタイ、唯今周布男爵及穂積君カラ縷々御陳辯ニナリマシタガ、私ノ贊成スル趣意モ此兩君ノ御趣意ト異ナラヌノデアリマス、然ルニ私が内務大臣ニ御願ヒシテ置キタイト思ヒマスノハ外デハゴザイマセヌ、如何ニモ是マデノ市制町村制ト云フモノハ此改正案ニ比較イタマスレバ不行届ナ法デアツト思ヒマスル、然ルニ是マデ自治ノ政治上ニヨリベカラザル種々ノ弊害ヲ生ジマシタノハ、法律其モノが不十分デアルト云フ理由モゴザイマシツラウガ、我ミノ見ル所ハソレヨリモ監督權ノ厲行が出來ヌ結果デハナイカト云フ感ガ多カツナデアリマス、私が内務大臣ニ御願ヒシテ置キマスルノハ即チ監督ノ地位ニ立ツ所ノ行政官が自已ニ部下ヲ深ク信任シテ、今日ノ自治政體ノ上ニ行ハレテ居ル所ノ惡ルイ風潮ニ憚ルコトノナイヤウニ、十分監督權ヲ厲行シテ貰ヒタイト思フノデアリマス、ドウゾ餘り差出過ギタ申シヤウデハゴザイマスガ、内務大臣ハ府縣知事ヲ深ク御信任遊バサレテ、府縣知事ハ郡長ヲ深ク信任サレマシテ此監督ノ地位ニ立ツ者が相當ノ監督權ヲ厲行シテ惡風潮ノ爲ニ反抗ヲ受ケテ排斥運動ヲサレルコトニ至ツテモ、決シテ我ミノ地位ハ深ク上官ノ信任

ヲ受ケテ此地位ニ在ルノデアルカラ、サウ云フヤウナコトハ動クモノナイト云フ自信ヲ十分ニ持ツヤウニナリマシテ監督ヲ厲行スルコトニナリマセヌケレバ、假令法律が完全ナ法律ニ改マリマシテモ今日ノ弊害ヲ矯正スルコトニハ至ルマイト思ヒマス、故ニ此段ヲ御願ヒ致シテ置キマス

○伯爵萬里小路通房君 終リニ於キマシテ唯今穂積君ノ述ベラマシタ趣意ニ本員ハ賛成イタシマス

○伯爵徳川達孝君 本員モ本案ニ賛成イタシマス、既ニ諸君カラ喋々賛成ノ理由ヲ御述ベニナリマシテ大同 小異略、同様ナコト、思ヒマス、時間切迫ノ折柄、餘り長ク申シテハ宜シウゴザイマセヌカラ簡単ニ述ヘマスルガ、此度提出ノ市制案ハ衆議院ノ方デモ賛成ヲシ、本院ニ於テモ多數賛成ノヤウナ傾向ダラウト存ジマス、委員會ノ初メニ於テ御尋ネ申シタ如ク、アノ都制案モ本員ハ全部反対デハナカツタノデスケレドモ、或ル一角ニ於テ賛成ヲセザル點ガアッ、其後、年々貴族院カラ提出ニナリマシテモ衆議院ニ於テ正案ノ無カツタノハ如何ナ黒アルカ分カリマセヌガ、略、本員ナドト御同感デアッタラウト存ジマス、然ルガ故ニ市制改正案ガ出マシテモ、ドウモ兩案一致シナカツタ、此度ハ政府當局ニ於テハ見ル所アリマシテ都制案ノ所ノ良イ所、茲ニ衆議院ニ出タ所ノ市制改正案ノ良イ所ヲ折衷セレタラウト存ジマス、尙ホ將來、地方自治ノ發達、行政ノ發達シタ所ヲ斟酌セラマシタ、此案ハ即チ是ダラウト存ジマス、ソレ故ニ現行ノ市制ニ優ルコト數倍ニアラウト思ヒマス、併ナガラ條數モ澤山アリマスカラ之ヲ詳細ニ實施シマストキニハ、或ハ不備ノ點ガアルカモ知レマセヌ、サウ云フ細カイコトノ不備ガアレバ改メル途モアリマセウガ、大體ニ於テ結構ダラウト本員ハ存ジマス、ソレ故ニ本案ニ賛成ヲ致シマシテ、益、此地方行政ノ發達ヲ促シテ、我が日本ノ市制ヲシテ文明國ニ恥ナザルヤニシタイト云フ希望デゴザイマス、勿論、法ハ如何ニ宜クトモソレヲ運用スル上ニ於テ誤ルコトガアリ、又地方行政ヲスル人ニ於テ不正ナコトガアシテハ何モナリマセヌカラ、此法文ヲ認メタ以上ハ國民ノ即チ道徳ヲ發達セシメ、即チ曩ニ本院ニ建議ニナリマシタ國民道徳ノ教育ヲ盛ニシテ人心ノ改善ヲシナケレバナラズ、幾ラ法文ハ立派モ人心ガ素レテハ實ニ立派ナ法モ活用が出來マセヌカラ、國民道徳ノ發達ト相俟テ地方行政ヲ完全ニ發達サセナケレハナラヌト云フ本員ノ希望デアル、先刻高木男爵カラ御述ベニナツタカラ能ク存ジマセヌガ、六月一日ハドウカト存ジマスカラ、更ニ心デ思ツテ居リマスカラ贊成ヲ付スルコトハ提出シマセヌケレドモ、唯斯ウ云フ考ヘデアルト云フコトヲ發表シテ置キマス次第アリマス、右ノ次第本案ニ賛成イタシマス

○男爵千家尊福君 私モ本案ノ改正案ニ付イテハ大體ニ於テ賛成ヲ表シマス、今回ノ改正ハ多年、内務當局ニ於テ實際ニ就イテ十分ナル御調査ノ上ニ提出ニナツタ案デアラウト存ジマス、至極自治進歩ヲ爲スモノデアラウト存ジマスカラ贊成ヲ付スルコトハ提出シマセヌケレドモ、唯斯ウ云フ考ヘデアルト云フコトヲ發表シテ置キマス次第アリマス、右ノ次第本案ニ賛成イタシマス

○男爵高木兼寛君 私ハ此案ニ對スル贊否ト云フコトハ既ニ申述ベテ置キマシタガ、モウ一言申述ベタイト云フコトハ、市町村ニ於ケル一般ノ風潮ニ付イテ監督上ノ問題ニアリマス、今日ノ社會ノ現状ハ何ヲ相談イタスコトガアリマシテモ、多ク俗ニ申ス所ノ飲食屋ト云フ所ニ集マリマシテ事フ謀ルト云フヤウナコトニナツテ居ルヤウニ見受ケテ居リマス、開キ及シテ居リマス、是ハ其民風ヲ害スルノ甚シキモノデアラウト思ヒマス、即チ上流社會ノ人ガ或ル所ニ集マリマシテハ飲食ヲナシ相談ゴトヲスル、之ニ次グ所ノ者モ亦同一ノ手續ヲ經テ同ジキコトヲスルト云フヤウナコトニナリマシテ、社會一般總テ俗ノ言葉ナアリマスケレドモ殆ド飲食屋中心ト云フヤウナ有様ニナツテ居ル、此事ニ付イテハ施政上、當局者ハ御注意ニナリマシタナラバ、大ニ改良ヲ實行スルコトが出來ルカト本員ハ思ヒマス、故ニ先づ當局者等が地方ニ御出張ニナリマシテモ大ニ其御注意ヲ煩ハシタイト思フ、是ガイツモ例ニナリマシテ歡迎會ト云フ如キが例トナリマシテ、遂ニハ相談會……相談會ハイツモ酒食ヲ專ラニスルト云フヤウナ所ニ設ケテスルト云フヤウナコトニ大體ナツテ居ルカラ、斯様ナコトヲ成ルベク省クヤウニナセレタナラバ、謂ハユル民ノ風ヲ改良スルコトが出來ルダラウト云フコトヲ深ク信ジテ居リマス次第アリマス、終リニ於テモウ一言申上ゲテ置キタイ、前キニ徳川伯ノ申サレタ通リ人心ヲ改良スルニアラザレハ如何ナル名法ヲ施カレテモ其目的ヲ達スルコトハ到底出來ナイ、今日ハ法ハ勿論ノコトデアリマスガ、人心ノ改良ヲ大ニ要スルコトガアル次第アリマスカラ、此方面ニ付イテ專ラ御注意ヲ願ツテ此法ノ全キ功ヲ奏スルヤウニセレタイト云フコトヲ切望イタシテ置キマス

○平山成信君 私モ賛成致シマス

○男爵高木兼寛君 私ハ此案ニ對スル贊否ト云フコトハ既ニ申述ベテ置キマシタガ、モウ一言申述ベタイト云フコトハ、市町村ニ於ケル一般ノ風潮ニ付イテ監督上ノ問題ニアリマス、今日ノ社會ノ現状ハ何ヲ相談イタスコトガアリマシテモ、多ク俗ニ申ス所ノ飲食屋ト云フ所ニ集マリマシテ事フ謀ルト云フヤウナコトニナツテ居ルヤウニ見受ケテ居リマス、開キ及シテ居リマス、是ハ其民風ヲ害スルノ甚シキモノデアラウト思ヒマス、即チ上流社會ノ人ガ或ル所ニ集マリマシテハ飲食ヲナシ相談ゴトヲスル、之ニ次グ所ノ者モ亦同一ノ手續ヲ經テ同ジキコトヲスルト云フヤウナコトニナリマシテ、社會一般總テ俗ノ言葉ナアリマスケレドモ殆ド飲食屋中心ト云フヤウナ有様ニナツテ居ル、此事ニ付イテハ施政上、當局者ハ御注意ニナリマシタナラバ、大ニ改良ヲ實行スルコトが出來ルカト本員ハ思ヒマス、故ニ先づ當局者等が地方ニ御出張ニナリマシテモ大ニ其御注意ヲ煩ハシタイト思フ、是ガイツモ例ニナリマシテ歡迎會ト云フ如キが例トナリマシテ、遂ニハ相談會……相談會ハイツモ酒食ヲ專ラニスルト云フヤウナ所ニ設ケテスルト云フヤウナコトニ大體ナツテ居ルカラ、斯様ナコトヲ成ルベク省クヤウニナセレタナラバ、謂ハユル民ノ風ヲ改良スルコトが出來ルダラウト云フコトヲ深ク信ジテ居リマス次第アリマス、終リニ於テモウ一言申上ゲテ置キタイ、前キニ徳川伯ノ申サレタ通リ人心ヲ改良スルニアラザレハ如何ナル名法ヲ施カレテモ其目的ヲ達スルコトハ到底出來ナイ、今日ハ法ハ勿論ノコトデアリマスガ、人心ノ改良ヲ大ニ要スルコトガアル次第アリマスカラ、此方面ニ付イテ專ラ御注意ヲ願ツテ此法ノ全キ功ヲ奏スルヤウニセレタイト云フコトヲ切望イタシテ置キマス

○富田鐵之助君 賛成イタシマス

○委員長(男爵波多野敬直君) 本案ニ付イテハ大體御異議ガゴザイマセヌカラ、全會一致デ可決シタト致シテ宜シウゴザイマスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕  
○委員長(男爵波多野敬直君) ワレデハ本案ハ可決イタシマシタ、續イテ町村制ニアリマスガ、之ニ付イテ……  
○委員長(男爵波多野敬直君) ワレデハ本案ハ可決イタシマシタ、續イテ町村制ニアリマスガ、時ハドウゴザイマセヌカラ  
○委員長(男爵波多野敬直君) イヤ、時ハ宜シウゴザイマス

- 〔今日ハゴザリマセヌヨ〕ト述フル者アリ」  
○石渡敏一君 私ハ實ハ此問題ニ付キマシテハ、東京市ノ下水ノ爲三百万圓カ五十  
万圓……  
○委員長(男爵波多野敬直君) イヤ、ソレデハアリマセヌ、東京市及大阪市ニ關スル  
法律案  
○男爵千家尊福君 此東京市及大阪市ニ關スル市制ノ改正法律案デスナ、之ニ付  
イテ此間、内務次官カラ詳細ノ御説明……政府ノ御意見ヲ伺ヒマシタガ、チヨット承リ  
漏ラシタ所モ有ルヤウデアリマスガ、東京市ハ此市制ノ下ニ一律ニ取扱ツテ行クト云フコ  
トハ實際ニ於テハ如何デアラウカト云フ私ドモハ觀念ヲ有ツテ居ルノデアリマスガ、政府ハ  
本年ハ最早會期モ切迫テアリマスケレドモ、他日御調査ノ上、何カ東京市ダケニ對シテ  
ハ、特別ノ制度ヲ御設ケニナル御意向ガ有ルノデアリマスカ、ソレヲチヨット伺ツテ置キタイ  
ト思ヒマス
- 政府委員(一木喜徳郎君) 先日、御質問ニ對シテ御答ヘ申上ゲテ置キマシタ如  
ク、東京市ノ如キ大都市ニ對シテハ特別ナル制度ヲ設クト云フコトが相當ノ理由アル  
コト、ハ考ヘテ居リマス、但シ今日ニ於キマシテハ、マダ各方面ノ満足ヲ得ベキ成案ガゴ  
ザイマセス、デ一般ノ市制ノ改正ニ依リマシテ、市ノ行政ノ改正ニ依リマシテ市ノ行政ノ  
改善發達ヲ圖ツテ參リタイト云フ考ヘヲ有ツテ居リマス、デ、此改正ニナリマシタ所ノ市  
制ヲ施行シタシマシテ、之ニ依ツテ成ルベク十分ナル效果ヲ舉ゲテ行キタイ考ヘテ居リマス  
ル、若シ尙ホ施行後ノ經驗ニ徵シマシテ、他ニ何等カノ方法ヲ考ヘル必要ガ有リト認メ、  
且又之ニ對シマシテ各方面ノ満足ヲ得ベキヤウナ十分ナル成案ガ立チマシタ上ハ兔モ角  
デゴザイマスガ、今日ニ於キマシテハ先づ此一般市制ノ改正ニ依リマシテ、出來ルダケ此  
東京市ニ於キマシテモ、市ノ行政ノ改良發達ヲ圖ツテ行キタイト考ヘテ居ル次第アリ  
マス
- 男爵高木兼寛君 私ハ今ノ政府委員ノ御答辯ニ同意スルモノデアッテ、此際ハ之ヲ  
否決シテ置イタ方が宜カラウト思ヒマス
- 男爵石黒忠惠君 否決賛成
- 男爵周布公平君 頃ニ東京市モ同一市制ノ下ニ之ヲ支配シテ參ル以上ハ、其監  
督上ニ付キマシテモ、矢張リ他ノ市ト同様テ適當デアリ、又差支ナイト存ジマスカラ、本  
案ハ否決……
- 委員長(男爵波多野敬直君) サウスルト此否決ノ理由ハ今内務次官ガ言ハレル  
通リノ理由デアリマスルカ、或ハ又到底東京市ハ……即チ大都市ニ於テハ特別ノ法律  
ヲ設ケナケレバナラヌト云フノデアリマスガ、又ハ是デヤツテ見ルト云フノデアリマスカ、此案  
デハ不十分デアルカラ是デヤツテ參ルト云フコトハ出來ヌ、ソレデ否決スルト云フノデアリマ  
スカ
- 平山成信君 自分ハ今ノ周布サンノ御説トハ少シ違テ居リマス、無論此法案ハ不  
完全デアルカラ否決シタトイ云フ精神デアリマス、自分ニ於テハ、ドコマデモ東京市ハ特  
別ニ矢張リ都制ノヤウナモノ、必要ト云フコトハ、今日ニ於テモ一向、考ヘハ變ヘナイノ  
デアリマス

- 伯爵德川達孝君 重ネテ申上ゲマス、本員ハ折角、此市制町村制ガ兩院ニ於テ  
一致シマシテ通過シマシタ曉ニハ、先づ之ヲ行ツテ參リマシテ、ドウシテモ特別市制ヲ置カ  
ナケレバナラヌト云フコトが起レハイサ知ラズ、前キニ特別市制ヲ實施スルト云フコトヲ否  
決シテ置イテ……又之ヲ撤回スルト云フコトデアルト、何ダカ市制ニ付イテハ、グラ  
シテ居リマスカラ、先づ此市制ヲ實施ノ成績ニ依テ見テ、ドウシテモ東京市ニハ特別市  
制ヲ置カナケレバナラヌト云フコトナラバ免モ角モ、其理由ヲ以テ是ハ反對イタシマス、今  
日ハ是テ行ツテ見タイト思ヒマス
- 男爵千家尊福君 私ハ唯今、内務次官ノ説明ヲ承ハリマシテ、其趣意ヲ以テ私ハ  
之ヲ否決スル……
- 男爵石黒忠惠君 本員ハ平山君ノ述ベラレマシタ理由ア否決ニ賛成ヲ致シマス  
○委員長(男爵波多野敬直君) ソレデハ否決ノ理由ハニツアリマス、ソレデ此東京  
市及大阪市ニ關スル法律案ハ否決ト認メマス、ソレカラモウ時間モ參リマシタガ、今一  
ツ残ツテ居リマスケレドモ……内務大臣ガ市制町村制改正案ニ付イテ御意見ガアルサウ  
デアリマスガ……
- 國務大臣(男爵平田東助君) 今回ハ會期切迫ノ折柄、斯ル浩瀚ナル法律案ヲ提  
出イタシマシテ連日非常ナル御配慮ヲ蒙リマシテ、御審議ノ後、當委員會ニ於テ、全  
會一致ヲ以テ兩案トモ御贊成ヲ得マシタノハ誠ニ本懐ノ至リニ堪ヘザル次第ゴザイマ  
ス、深ク御禮ヲ申上ゲマス、兩案ニ付キマシテハ段々御希望ノ點、竝ニ將來施行ニ付  
イテノ御注意ノ點モアリマス、之ニ付キマシテハ深ク考慮ヲ致シマシテ、又厚ク留意イタ  
シマシテ、將來誤リ無カランコトヲ期シタイ考ヘテアリマス、殊ニ町村ニ於ケル將來ノ發  
達ノ上ニ於テハ、法律ノ改正如何ニ拘ラズ、監督ノ上ニ於テ十分ナル注意ナキニ於テ  
ハ、假令ヒ法案ノ改正アリト雖モ其效果ヲ全ウスルコトハ出來ナイト云フコトニ於テハ、  
本大臣ニ於テモ最モ御同感ラ表スル所デアリマス、平生監督ニ於テモ敢テ怠ル譯ハゴザ  
イマセヌガ、就職以來稍、留意イタシ改善ヲ圖リツ、アル次第デアリマス、併シ是等ニ付  
イテハ、ナカニ一朝一夕ニ於テ改善ノ緒ニ就カシメルト云フコトハ容易ナコトデゴザイ  
マセヌカラ、平生最モ憂ヘト致シテ居ル所デアリマス、諸君ヨリノ御注意、竝ニ御希望ニ  
ナリマシタ點ハ深ク注意イタス考ヘゴザイマス、茲ニ御挨拶トシテ、一言申上ゲテ置キ  
マス
- 委員長(男爵波多野敬直君) ソレデハ一ト先づ休會イタシマス、マダ東京市區改  
正條例中ノ改正案ガアリマス、是ハ午後本會開會前ニ御寄リヲ願ヒマス、午後二時  
半ニ御集マリヲ願ヒマス
- 午前十一時二十三分休憩
- 委員長(男爵波多野敬直君) 是ヨリ開會イタシマス、東京市區改正條例中改正  
法律案
- 石渡敏一君 サウ致シマスト、一つ政府委員ニ質問イタシタウゴザイマス、昨日承  
タ所デハ、東京市ニ於テ下水工事ヲ起ス爲ニ從來、市區改正ノ費用ニ充テタ五十万  
圓以上百萬圓マテ云フノヲ改正シテ百万圓以上二百万圓ニ改メル、斯ウ云フコト

デゴザイマシタ又水道工事ノ爲ニハ二二千万圓ボドノ金ヲ要スル、是ハ數字ガ違ヒマシタナラバ、アトデ以テ訂正ヲ願ヒマス、此三千万圓ハ市債トカ借入金ニナリマスカ、何レモ外カラ借りテニ千万圓ノ金ヲ豫算ニ立テル、ソレデ實際今日ノ儘デ財源ヲハ法律ノ最高度マデ上ボシテ見ルト、七十万圓ボドノ金ヲ得ルコトガ出來ル、斯ウ云フ御話ニアツタ思フ、是モ數字が間違ッテ居レバドウ訂正ヲ願ヒマス、ソレヲ割當ア、考ヘテ見マスルトドウモ三千万圓カラノ金ニ對シテ僅ニ七十万圓グラ井ノ財源デハ殆ド利子ニモ當ラナイヤウニ思ハレマス、或ハ私ノ伺ヒ間違ヒテアツカ知レマセヌガ、若シ正當トスレバドウモ利子ニモ當ラヌ、元金ハ無論返ラスト云フコトニナリマス、サウスルト五十万圓ヲ一百万圓ニ、百万圓ヲ二百萬圓ニ此法案デ變ヘテ見タ所テ到底引足ラスト云フヤウナ結果ガ起ツテ來ハシナイカト云フ考ヘヲ有ツタノデアリマス、是ハ何カ又間違ヒカ、私ノ伺ヒ残シ所ガアリハシナイカ、其點ニ付イテ伺ヒタイト思アリマスガ、之ヲ纏メテ見マスト、此市區改正ノ爲ニ先ツ豫算トモ立ツベキモノノ總金額ト云フモノハドノ位ニナルノデゴザイマセウカ、ソレカラ何年ニ於テ此下水工事ヲバ仕上ゲルト云ケ豫定デアルノデセウカ、又五十万圓ヲ百万圓ニ、百万圓ヲ二百萬圓ニ増額シタ此金ハドウ云フ風ニ使ハレルノデアリマセウカ、無論下水ト云フコトダケノ表面ハ分ツテ居リマスガ、數字上、ドウ云フ風ニ此金額ヲ使フノデアリマセウカ、又其財源ハドウ云フモノヲ以テ之ニ充テルノデアリマセウカ、此ニ付イテ實ハ承ツテ置キタイト思フノデアリマス、詰リ此法案ヲ出ス必要トスルト云フコトヲ水道工事ト云フコトデナクシテ、數字上カラ必要ト云フ點ヲ承レバ私ハ満足ヲ致スノデアリマス

○政府委員（一木喜徳郎君）唯今御質問中ニゴザイマシタ數字ハ大要昨日私が申上ゲタ數字ト一致イタシテ居リマス、私が昨日申上ゲマシタノハ、唯大數デ申上ゲマシタカラ、精密ニ申上ゲマスト、少シク違テ居リマスガ、矢張リ大體ノ事ハ此大數デ申上ゲ、又御尋ネ下サレテ差支ナカラウト考ヘテ居リマス、ソレデ昨日私が申上ゲマシタコトハ尙ホ詳細ノ計畫ニマデ瓦ツテ申上ゲマセナンダカラ、御分リニナラナイ廉モゴザイマシタラウト考ヘマス、ソレデ東京市ニ於テ此度政府ニ對シテ意見書ヲ提出イタシテ居リマスルガ、其參考トシテ下水道施設ノ第一期ノ計畫ヲ添ヘテ提出イタシテ居リマス、是ハ何レ此法律發布ノ上、更ニ詳細ノ計畫ヲ立て、ソレノ機闘ノ審議ヲ經テ決定ニナルコトデアリマスカラ、ホンノ是ハ今日ノ東京市ノ腹案ニ止マルト御承知ヲ願ヒマス、其腹案ニ依リマスト、第一期工事トシテ昨日六百万圓ト申上ゲマシタケレドモ、尙ホ精密ニ申上ゲマスト、六百三十三万圓、是ダケデ事業ヲ致サウ、斯ウ云フ計畫デゴザイマス、此六百餘万圓以外ノ工事、即チ三千三百餘万圓ノ中カラ六百三十万圓ヲ引キマシタ所ノアトノ工事ハ、何レ此第一期工事が完了スルニ近キマシテ更ニ計畫ヲ立て、其財源ヲモ求メテ之ガ施設ニ著手スルコトアラウト考ヘマスカラ、如何ナル財源ヲ以テ是ダケノ計畫が出來ルカト云フコトハ正確ニハ申上ゲ兼ネルノデアリマス、デ先ツ此第一期ノ計畫ノ大要ヲ申上ゲマスト、總工費ガ六百三十三万圓デゴザイマシテ、之ニ充テマスル所ノ財源ハ借入金ニ依ル積リテアル、即チ四十四年度ニ於キマシテ百五十万圓、四十五年度、四十六年度、四十七年度、此三箇年ハ矢張リ四十四年度ト同様百五十万圓、四十八年度ニ於キマシテ三十三万圓ノ公債ヲ募集スル、而シテ此市區改正條

例ノ結果トシテ増シマス所ノ收入ハ之ヲ以テ此借入金……多分是ハ公債ト云フ形ニルデアラウト思ヒマスガ、公債ノ元利ノ償還ニ充テル、斯ウ云フ計畫デゴザイマス、即チ此計畫ニ依リマスト、五年間据置キト致シマシテ、其間ハ特別稅ト、ソレカラ預金利子ノ收入、之ヲ以テ利子ノ償還ニ充テ、參リマス、四十九年度以降、年々七十四万圓ヲ特別稅トシテ徵收イタシマシテ、サウシテ明治六十年度、即チ十七年目ニ至ツテ此元利ノ償還ヲ完クスル、斯ウ云フ計算ニナツテ居リマス、尤モ此外ニ尙ホ或ル年間以後ニハ下水ノ使用料ト申シマスカ、或ハ下水稅ト申シマスカ、ソレモ徵收イタシマスル計畫モゴザイマス、併ナガラソレニ依ラズトモ、第一期ノ計畫ヲ遂行シマスル所ノ財源トシテ借入レタ金額ノ償還ハ十七年目、即チ明治六十年度ニ至レバ完了スル計算ニナリマス、是ハ昨日モ申上ゲマシタ如ク國庫カラシテ、何レ東京市ノ下水ニ對シマシテハ、或ル時期ニ於テ補助ノアル見込デアリマス、唯、今日ソレガ何年ト云フコトハ申上ゲルコトハ出來マセヌガ、此永イ年限ノ間ニ於テ國庫ヨリノ補助ガゴザイマスレバ、是ハ或ハソレダケヲ以テ特別稅ノ徵收ノ額ヲ減ジテ償還ニ充テマスルカ、或ハ之ヲ以テ第二期以後ノ計畫ノ財源ト致シマスルガ、兔モ角モソレダケ多クノ財源ヲ東京市ハ下水ノ爲ニ得ル譯ニナリマス、ソレデマア第一期ノ計畫ハ斯様ナコトデ立ツテ居マスガ、其以外ニ尙ホ河岸地ノ收入モ昨日チヨツト申上ゲマシタ如ク將來ニ於テハ増加スル見込ガアル、今日ノ所ハ二十万圓餘リニナツテ居リマスケレドモ、是ハ將來遠カラサル中ニ増加スルト云フ見込モゴザイマス、是モ第一期ノ公債償還ノ財源ニ充テマスルガ、或ハ第二期以降ノ工事費ニ充テマスルカ、兔モ角モ下水道工事ノ財源ニ致シマスル譯デアリマス、斯様ナ譯デアリマスルカラシテ、第一期ノ工事ヶハ是ダケテ償還ニ見込ガ立ツノデス、第二期以降ハ國庫ノ補助等モ其中ニ何レノ時機カ分リマセヌケレドモ、何レ下附セラレル場合モゴザイマセウシ、ソレカラ下水ノ使用料ト申スカ下水稅ト申スカ、左様ナモノモ徵收スルコトが出來マスルシ、河岸地ノ使用料モ増加スル見込モゴザイマス、又一面ニハ從來市區改正……主トシテ道路ノ方ニ用井テ居タヤウナ費用モ、今後道路計畫ノ完成ニ從ヒマシテ之ヲ他ノ費途ニ充テル餘裕モ出來テ參リマセウシ、ソレコレノ財源ガゴザイマスルカラ、第一期以降ノ工事ヲ施行スルニ付イテモ敢テ困難ハ無カラウト想像スルノデアリマス、併シマダ今日ノ所デハ是ハ計畫ガ立ツテ居ルト云フ譯デハゴザイマセヌカラ、シカトシタ計數ヲ舉ゲテ申上ゲル譯ニ參リマセヌ、何レニモセヨ萬々一第二期以下ノ工事ニ著手スル財源ナシトシテドウアルカト云フト、第一期ノ工事ハ下水ノ最モ急ヲ要シマスル分ニ於テ著手ヲスル筈ニナツテ居リマスカラ、是ダケデモ東京市ノ市區ノ改正上著シイ效果ノアルモノデアラウト考ヘテ居リマス

○石渡敏一君 チヨツト唯今ノ所ヲモウ一ツ伺ッテ置キタイノデスガ、サウ致シマスルト最初ニハ五百五十万圓ノ市債ヲ起ス、サウシテ利息ヲソレニ拂フ、サウスルト五百五十万圓ニシマシテ先ツ五分トシマスレバ、七万圓ボドアレバ、濟ムノデス、ソレヲ矢張リ七十万圓ボド取レルカラ此所テ取ツテ置クト云フコトニナルノデゴザイマセウカ、ソレカラモウ一ツ伺ヒマス、是ハ私ハ極ク不案内ノコトデゴザイマスルカラ承ハツテ置キタイノデゴザイマスルガ、斯ノ如ク七十万圓ボドノ收入ヲ市テ得ルコトガ市區改正ノ爲メ得ルコトが出來ル、其内七

万圓ボドハ利子トシテ市債ノ利子ニソレヲ拂フ、殘リマス所ガマア六十何ト云フ金ガ

殘ルニアラウト思ヒマス、是ハ積シテ置クコトニナルト豫想サレルノデス、此金ハ餘ツテ居ル場合ニハ他ノ市區改正ノ事業ニ用井……利用スルト云フ言葉ヲ使ツタ方が早イカセ知レマセヌガ、利用シテモ下水ノ方ノ金ニ之ヲ保存シテ置イテモ、ソレハ市ノ目的ナ事アリマセウカ其點ヲ併セテ伺ヒタイ

○政府委員(一木喜徳郎君) 東京市ニ唯今腹案ヲ立て、居リマスル所デハ、第一年目ニハ特別税ハ七万五千圓、即チ利子ニ相當スルダケヲ徵收スル、ソレカラ第二年、第三年、第四年、第五年、此所マデハ矢張リ利子ニ相當スル金額ダケヲ徵收スルト云フ腹案ヲ立て、居リマス、是ハ何レ此法律が通過イタシマシテモ、特別税徵收ノ際ニ其稅率等モ主務大臣ノ認可ヲ受ケルコトニナリマスデゴザイマセウカラ、其際無用ナルモノヲ徵收スルト云フヤウナコトハ致サセヌ考ヘヲ有ツテ居リマス、先ツ他ニ何カ措クベカラザル且ツ豫想セザル所ノ事情が出來イタシマスレバ、格別デゴザイマスルガ、今日内務省ニ有ツテ居リマス考ヘテハ矢張リ此市區改正條例ノ改正ニ依ツテ得タ所ノ財源ハ専ラ下水道ノ改良ニ充テルト云フ考ヘヲ有ツテ居リマス

○石渡敏一君 モウ一ツ、此財源トナル特別税デゴザイマス、此特別税ハ今日ノ所デハ法律ノ規定ノ如クニ最高度マテ行ニテ居ルモノト、行シテ居ナイモノトアラウカト實ハ考ヘルノデアリマス、ドレガ行シテ居ツテドレガ行カナイノデアルカ、此法律ニ依ツテ費用が増額サレルト云フ爲ニ、今後増額サレベキモノニナルノデゴザイマセウカ、ソレモ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(一木喜徳郎君) 地租割ハ既ニ制限マテ徵收シテ居リマスカラ、是ハ増加スル譯ニハ參リマセヌ、ソレデ國稅ノ營業稅ノ附加稅、ソレカラ府稅營業稅、ソレカラ雜種稅、其附加稅、ソレカラ府稅ノ家屋稅ノ附加稅、是ダケニ於テ増シマス譯アリマス

○石渡敏一君 モウ一ツ序デアリマスガ、サウシマスト七万五千圓ダケノ増額ト云フコトニナルノデスカ

○政府委員(一木喜徳郎君) 左様デス

○委員長(男爵波多野敬直君) モウ御質問ハゴザイマセヌカ

○政府委員(一木喜徳郎君) 市ノ計畫デハ幾十年ニシテ東京市全部ノ下水道ヲ完成スルト云フ見込ニナツテ居リマスカ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(一木喜徳郎君) 第一期ノ工事ハ先刻申上ゲマシタ通リ五年間ニ完成スルト云フ計畫ニナツテ居リマス、サリナガラ第一期以降ハ前申上ゲマス通り、其財源等ニ付キマシテノマダ正確ノ計畫ガ立ツテ居リマセヌテ、未ダ何年ニ完成スルト云フ見込ヲ立テルマデニ參ツテ居リマセス

○男爵高木兼寛君 其總費額グラ井ノコトハ既ニ目安が付イテ居ルノデアリマセウガ、全部完成スルニハ幾何ノ費用ヲ要スルノデアリマスカ

○政府委員(一木喜徳郎君) 是ハ此度改正條例ノ改正案ヲ提出スル際ニ於キマシテ、市ガ愈、其腹案ヲ立てタモノデゴザイマセヌ、ソレハ第一期ノ工事ニ對スル分ダケテ、ザイマスルガ、其前ニ東京市ニ於テ取調べテ居リマスル所ニ依リマスルト、總額三千三百萬ハカリデアリマシテ、之ヲ十箇年間ニ施設ヲスル、斯ウ云フヤウナ計畫ヲ一應立テ、

居ツタノデゴザイマス、サリナガラ是ハ前申上ゲマス通り愈、之ヲ遂行スルト云フ時分ニハ此財源等ニ付キマシテ攻究イタサネバナラヌ、先ツ目下ハ第一期ダケガ直チニ實行シ得ベキマデノ計畫デアルト御承知ヲ願ヒマス

○男爵高木兼寛君 來ル五十年ニハ博覽會ヲ開クコトニナルノデ、青山方面ガ博覽會場ニナルカノ如ク仄カニ承ハッテ居ルノデスガ、果シテ然ルトキニハ此博覽會場内ハ勿論、周圍ニ於キマシテモ相當ノ下水道ヲ掘ヘテ置クト云フコトニ致サナケレバ、五十年ノ博覽會ニハ諸外國ノ人々モ參ルト云フコトニナリマセウト思ヒマスカラ、其邊ニ付イテ下水道ノ無イヤウナ所ニ會場ヲ設ケテアルト云フヤウナコトデハ甚ダ遺憾アル場合ガアラウト思ヒマスガ、其邊ノコトニ付イテハドウ云フ御考ヘガ付イテ居リマセウカ

○政府委員(一木喜徳郎君) 博覽會々場ニ屬シマスル所ノ設備ノコトハ是ハ何レ博覽會ノ區劃ニ包含セラルコト考ヘテ居リマスガ、其附近ノ一帶ノ下水ト云フコトニナリマスト、是ハ市中ノ各部ヲ比較イタシテ見マシテ其中ノ最モ急ナル所ヨリ著手スルコトが必要デアラウト考ヘマスルノデ、青山方面ト云フヤウナ、是等ハ其方面カラ申シマスルト寧ロ較、後廻シニシテモ差支ナイ部分デアルト考ヘテ居リマス

○男爵高木兼寛君 成ルホドサウ云フヤウナコトガアルカモ知レマセヌガ、併シ多數ノ外国人等ガ參ル場合ニ於テ會場近傍ノ下水道ガ不完全ナ爲ニ或ハ流行病が起ツタトカ云フコトが出來シタラ、非常ニ困ヅタ事情が到來セヌカト思ヒマス、後廻シテ宜イト云フコトハドウモ安心ナラヌト思ヒマス、殊ニアノ方面ニ行シテ見マスルト謂ハユル新開地ナル所ニ於キマシテハ、下水ナドト云フテモ本當ノ下水ナドナハナイ、日本風ノ下水テスラ無イ、實際アノ儘ニ置イテアノ所ニ博覽會ヲ開クト云フコトハ如何ナモノデアラウカト思ヒマス

○政府委員(一木喜徳郎君) 博覽會ノ設備ハ成ルホド主トスル所ハ博覽會ツレ自身デアリマスルカラ、外國ナドハ何レ東京市中ノ各所ヲ遊覽イタシマセウシ、又其滯在スル箇所ハ必ズシモ博覽會近傍ニ場所ヲ有ツト云フ譯デハアリマスマイカラ、博覽會ノ爲ニ在留スル外國人ニ不快ノ念ヲ懷カシメナイト云フコトニ付イテモ、矢張リ此東京全市ヲ見渡シマシテ其中ニ最モ惡水ノ吐ケノ惡イヤウナ部分ヲ先ツ先キニスルト云フコトガ却ツテ其方ノ目的ノ爲ニモ有效デアラウト考ヘマスルノデ、敢テ青山邊ニ限リマスルコトハ如何デアラウカト考ヘマス

○委員長(男爵波多野敬直君) 御質問ガモウ無イヤウニ見受ケマスカラ討議ニ移リマス

○男爵千家尊福君 原案ニ贊成

○石渡敏一君 原案ニ贊成

○男爵周布公平君 原案ニ贊成

(其他) 贊成ト呼フ者アリ

○委員長(男爵波多野敬直君) ソレデハ皆サン御贊成ノヤウデアリマスカラ、可決シタモノト認メマス、是デ此委員會ニ委託セラレタモノハ皆結了イタシマシタカラ報告ヲイタシマス

午後二時五十四分散會

出席者左ノ如シ

委員長 男爵波多野敬直君

委員

伯爵萬里小路通房君

男爵千家

平山成信君

男爵中川興長君

八束君

國務大臣

內務大臣 男爵平田 東助君

政府委員

内務次官 一木喜德郎君

内務省地方局長 床次竹二郎君

内務省參事官

伯爵德川 達孝君

男爵園田 安賢君

男爵高木 兼寬君

富田鐵之助君

土居通博君

子爵堤 功長君

男爵周布 公平君

男爵石黒 忠惠君

石渡敏一君

井上友一君

湯淺倉平君

明治四十四年三月二十八日印刷

明治四十四年三月二十八日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局